

福岡市 スポーツ推進委員だより



巻 頭 言

福岡市スポーツ推進委員協議会会長 横山 憲治

福岡市スポーツ推進委員の皆様には、日頃から市民スポーツの振興にご尽力いただいておりますことに、心から感謝申し上げます。また昨年開催されました福岡マラソン並びに福岡国際マラソンにおきましても、多大なるご協力をいただき誠にありがとうございました。

令和5年度より会長職を拝命し、皆様方と共に、市民スポーツの振興に努めてまいりましたが、微力のため、どれだけ皆様方のお役に立てたか不安を感じるところでございます。

しかしながら、令和5年度の活動テーマでお示ししました、協議会並びに各専門委員会の連携、活性化という面で、前向きな取り組みができましたことは、皆様のご尽力の賜物と心から感謝申し上げます。

また、スポーツの三つの視点「する・みる・支える」に新しく加えられた「つくる、はぐくむ」「スポーツを通してつながる」という視点に関して、共創スポーツ（創るスポーツ）を体験し、令和6年度の活動に繋げていくという試みによって、スポーツ推進委員のつながりが深まっていくことを期待しております。

現在、私たちを取巻く様々な課題に加え、新たに示された学校部活動の地域連携を含めた部活動改革という大変大きな課題に対しても、私たちスポーツ推進委員の関わりが期待されています。地域で活動している私たちに何ができるのか、まずは学校を含めたそれぞれの地域の中で、色々な方々と話をしていくことが必要ではないかと感じています。

結びに、スポーツ推進委員としての活動が多岐にわたる中、今後とも、皆様方と共に進んでまいりたいと思いますので、何卒ご支援宜しくお願い申し上げます。

東 区	和 白	野間口英二	照 葉 北	佐藤 洋平	八 田	山岡 環	香 陵	近藤 秀隆	名 島	木村 拓也	名 島	竹嶋 豊二
博多区	奈 良 屋	野中 力	大 浜	小磯 恵人	住 吉	本田さとみ	堅 粕	石田 孝俊	堅 粕	島 武彦	那 珂 南	吉田 暁紀
中央区	舞 鶴	奥園 一孝	小 笹	牛島 健之	赤 坂	中山美穂湖						
南 区	三 宅	福島雄一郎	三 宅	松尾千恵子	花 畑	玉那覇和幸	筑 紫 丘	日高 友幸	弥 永	櫻井 隼人	野 多 目	牧原 克幸
城南区	堤	仲 三千恵	城 南	岡元 優次	田 島	大久保晴美	田 島	堤 真弓	堤 丘	木村 秀和	堤 丘	部 恵子
早良区	百 道 浜	草野 稔	百 道 浜	菅原 直子	小 田 部	益田美佐代	原 西	榎田 裕次	有 住	永村 信幸	賀 茂	森芳 淳也
西 区	野 芥	大庭 修平										
	今 宿	松本 英樹	金 武	一木 崇寿	周 船 寺	天雲 亮太	元 岡	重松 厳	壱 岐 東	長嶋 勝	福 重	牟田 好孝
	小 呂 島	島田 強	玄 洋	波多江敦子	夢 宕 浜	中原 勝二						

～ 新任スポーツ推進委員の声 ～

質問

1. あなたがスポーツ推進委員になろうと思ったきっかけは何ですか。
2. あなたがここ数年観てきたスポーツで忘れられない印象的な場面は何ですか。
3. あなたがスポーツを指導するとき一番心がけたいことは何ですか。
4. あなたがスポーツ推進委員としてチャレンジしたいことは何ですか。



東区 香陵館区 近藤 秀隆

1. ひとたらしの館区の先輩からお誘いを受け、返事は「はい」か「イエス」の二択でした。
2. がんばっている姿はみんなすばらしいです。(本当はここ数年と言われても記憶が・・・)
3. 指導するなどおこがましいです。皆さんと一緒に元気に楽しんでいければと思います。
4. 苦しいことや悔しいこともある競技スポーツに長く関わっており、幅を広げたいです。



南区 筑紫丘館区 日高 友幸

1. 地域のお役に立てればと考えていたところに、現、推進委員が一人になり、お誘いがあったので、引き受けました。
2. 一番は、WBCの日本優勝です。少し前になりますけど、娘の高校が高校ソフトボール、福岡県インターハイ予選、優勝し出場を決めた時です。
3. いやにならないで欲しい。楽しんでほしい。やるからには、中途半端でなく、時には勝敗も意識して、一生懸命にやる事。
4. 現在取り組んでいる、ニュースポーツを開発し、地域でお披露目し、育てていくこと。



東区 名島館区 木村 拓也

1. 父親が他館区で推進委員で活動しており、親父の背中を見て育ったからです。
2. 2023年WBC決勝戦アメリカとの対戦前にロッカールームで大谷翔平が言った「憧れるのはやめましょう」
3. コミュニケーションの大切さ。楽しむことの大切さ。
4. スポーツへの参加減少が気になる為、みんなが参加できるニュースポーツを館区で広めていきたい。



城南区 城南館区 岡元 優次

1. 前任者の退任に伴い体育振興会の方や公民館館長から推薦いただきました。
2. ラグビーワールドカップ2019。日本代表のプレーは感動しました (ONE TEAM)
3. 体を動かす楽しさや面白さを体感してスポーツに親しんでもらいたい。
4. 多くのニュースポーツを経験し広めていくことです。



博多区 大浜館区 小磯 恵大

1. 町内会長さんから連絡があり、長年、大浜のスポーツ推進委員が一人しかいない状態と伺い、スポーツには興味があった為、推進委員になろうと思いました。
2. 数多くのスポーツを見て、印象に残ったものばかりですが、中でも一番印象に残っているのは、北京五輪の出場を決めた、バレーボール男子の試合です。
3. スポーツの楽しさを一番に理解し、楽しんでもらうことが重要だと思います。
4. 独自のスポーツを創り、みんなで競い合い、スポーツの楽しさを実感したい。



城南区 田島館区 大久保 晴美

1. 自治協議会の副会長をしており、もっと、スポーツ事業を取り入れたいと言われて。
2. WBCの、大谷選手の立ち振る舞い。後、アビスパ福岡のルパンカップ優勝。
3. 老若男女、体を自由に動かせない方も、どうしたら、楽しく取り組めることができるか。
4. 館区で、eスポーツ事業に取り組んでおり、皆様が、楽しく取り込めるようになるのか、模索中です。



博多区 奈良屋館区 野中 力

1. きっかけは自治会長からのお誘いでした。前任の方が素晴らしく生き生きとされていたので、自分もそうありたいと思いました。
2. 東京オリンピック、女子スケートボードです。若い人のスポーツに対する純粋な姿勢は誰もが感動するとおもいます。
3. なによりもまず、楽しんでもらうように心がけたいです。
4. 世界中の人に楽しんで出来るスポーツを作りたいです。



早良区 百道浜館区 菅原 直子

1. 前任者退任時に推薦された為
2. WBCの大谷 v s トラウト
3. 無理なくケガをしないように楽しむこと
4. 特にありません



中央区 赤坂館区 中山 美穂湖

1. 前任者が退任されるとのことで、声をかけて頂き、地域貢献になればと。
2. ホークス一筋19年 明石健志 引退試合
3. 誰にでも公平に指導し、スポーツを通して優しい心が育つよう心がけたい。
4. ニュースポーツを地域で実践できるよう努めること、他のスポーツを発掘できればと思います。



早良区 百道浜館区 草野 稔

1. 私もスポーツをしているので、多くの方にスポーツの楽しさを伝えたくてからです。
2. 野球のWBCで日本が世界一になったことです。選手全員が一丸となって優勝を勝ち取ったことです。選手全員が楽しそうに野球をしていたのは印象的です。
3. スポーツは上手になったり、勝負に勝ったりすることも大切だとは思いますが、まずは楽しくスポーツをしてもらうことを心掛けていきたいです。
4. 多くの方にスポーツの楽しさを知っていただきたいです。そしてスポーツを通して人と人のつながりができ、コミュニケーションが取れるようにしたいです。



中央区 舞鶴館区 奥園 一孝

1. 前任者の引越しによる退職により体育振興会会員だった為。
2. 2023 WBC 侍 Japan 優勝。
3. 明るく優しく指導を心掛けたいです。
4. 多くのニュースポーツを広めたいです。



西区 金武館区 一木 崇寿

1. 前任者からの声をかけて頂いたことがきっかけです。
2. 3月に行われたWBCの対メキシコ戦
3. スポーツの楽しさ・面白さを体験してもらう事を心掛けたい。
4. ニュースポーツを経験し、多くの方へ体験して感じた事を伝えていきたい。



南区 三宅館区 福島 雄一郎

1. ある先輩に推薦されて。お隣の館区の推進委員を引き受けることになった。
2. 2023ワールド・ベースボール・クラシックでの日本の優勝。
3. スポーツを通じた青少年のコミュニケーション力の向上と成長。
4. まずは活動の目的・方向性を理解すること。よろしくお願いします。



西区 今宿館区 松本 英樹

1. 前任者の退任に伴い館区スポーツ振興部長より推薦されて。
2. WBC準決勝のメキシコ戦で村上選手のタイムリーで周東選手がホームインしたシーン。
3. 選手・参加者が終わって楽しかったと言っていたような雰囲気作り。
4. モルック等を館区の方々に知って楽しんでもらう為にニュースポーツを体験する。

第64回 全国スポーツ推進委員 研究協議会 青森大会



第66回九州地区スポーツ推進委員研究大会が、1月20・21日長崎県島原市の復興アリーナで開催されました。瑞宝太鼓と言うプロの太鼓演奏（集団のメンバーは、障がい者で構成）のアトラクションで始まり、開会式・表彰式・特別講演の流れでした。

特別講演では、サッカー元日本代表で、アジアの大砲と呼ばれた高木琢也氏が講演されました。プレイヤー・指導者・経営者と様々な角度でスポーツに携わってきた経験を基に、スポーツ指導が、昔の完全なトップダウン型から近年多く見られる皆でのチーム作り、ボトムアップ型に変化している事、情報ツールの進化で専門性の高い知識を求められる時代に変化していることを講演されました。

体は食べた物で作られる・未来は話した言

東区 香椎浜館区 加藤 光男

葉で作られる・心は聞いた言葉で作られると言う話が印象に残りました。

2日目は日本体育大学 荻 浩三教授の特別講演とシンポジウムが開催されました。

スポーツの在り方について講演され、「するもの」「見るもの」「知るもの」何れもスポーツで有る事、eスポーツ等のバーチャルリアリティーの世界も否定してはいけない全てにおいてスポーツであると講演されました。

1・2日目共に部活動の地域移行の話があり、シンポジウムでも活発な意見交換が行われ、今後の推進活動の中での大きなウエイトを占めると思いました。

今後私の推進活動で地域の方にスポーツの力で幸福を運べる事を伝えて行きたいと感じる有意義な時間でした。



第59回 福岡県スポーツ 推進委員研修大会 in 大川



「全国スポーツ推進委員研究協議会」に参加して

早良区 脇山館区 津野崎 雄二

11月16日・17日に青森県青森市において第64回全国スポーツ推進委員研究協議会青森大会が人数制限なしに開催されました。

初日は、開会式・表彰式があり、世界選手権女子マラソン銅メダリスト 五輪四大会連続出場の福士加代子氏による「笑って走れば福来たる～私が笑顔で走り続けてきた理由～」の講演があり、選手目線からのユニークな基調講演となりました。

スポーツ庁からは、「部活動の地域連携・地域移行と地域スポーツ・文化芸術環境の整備について」という演題のもと、少子高齢化の影響による運動部に所属する生徒の減少、運動部活動への参加率の減少、合同部活動の実施の現状が報告されました。

この中で、少子化が進む中でも、将来にわたり生徒がスポーツ・文化芸術活動に継続して親しむ機会を確保するなど地域の子供は地域で育てることが「まちづくり」として大事になることが提言されました。

最終日、「地域とスポーツがつながるために」というテーマで、選手を育てるためのスポーツ環境、及び監督の他、コーチングスタッフによる選手一人一人に目を配った練習メニューや指導の実例が紹介され、スポーツ推進委員への期待が討議されました。



九州地区スポーツ推進委員研究大会

長崎大会 令和6年12月20日・21日



第66回 九州地区スポーツ 推進委員研究大会 長崎県島原市



令和5年12月10日(日)、木工のまち、大川市の文化センターで開催され、福岡市スポーツ推進委員協議会から約40名が参加しました。

柳川高校ダンス部による、若さあふれるオープニングアトラクションで盛大に開幕。続いて、福岡県服部誠太郎知事から福岡県スポーツ推進委員感謝状が10年勤続者などに贈呈されました。その後の基調講演では、オリンピック体操金メダリスト内村航平選手の母、内村周子さんがスポーツの重要性や楽しさについて講演されました。

午後は、研修大会の担当である南筑後地区スポーツ推進委員協議会の女性委員会が、柳川高校ダンス部のようにはいきませんが、昼

中央区 笹丘館区 平野 祥隆

食後の眠気を吹き飛ばすアトラクションでスタート。

最後の「部活動改革」については、奈良県生駒市の西政仁さんを講師に迎え、学校や地域団体と連携した取り組み事例を紹介、続いて、福岡県スポーツ推進委員協議会総務委員の笹栗洋さんから、持続可能な部活動の実現に向けて部活動の地域移行についての提言が行われました。

県大会は一日がかりで大変ですが、仲間同士でバスに乗ってちょっとした小旅行。次回は筑豊地区が担当ですので、まだ参加したことのない方はぜひご参加を！



中央研修会**前期****「前期中央研修会」で学んだこと**

早良区 飯倉中央館区

中村 伸二

6月11日（日）に早良体育館において、前期中央研修会および体力測定アドバイザー研修会が開催されました。午前中はスポーツ推進課からスポーツ推進委員の業務の基本となる福岡市スポーツ推進計画の概要およびスポーツ推進委員の役割についてお話頂きました。東区の木村研修委員長からは、今後の課題となる部活動の地域移行に関してスポーツ推進委員が関わる際の考え方を示していただきました。



会長挨拶



体力アドバイザー研修



反復横跳び

しながらの実技を行い、以前の研修会で学習した体力測定の内容について再確認することができました。今回の研修会の内容については地域に持ち帰り活用出来るよう努めていきたいと思います。

中央研修会**後期****「後期中央研修会」で学んだこと**

西区 壱岐南館区

緒方 美由紀

令和5年11月26日（日）福岡市民体育館において、昨年に引き続き香蘭女子短期大学中村洋子准教授から「共創スポーツ」について講師をしていただきました。共創とは、多様な関係性を持つ人たちと対話と共に新しい価値を生み出していく考え方のことです。昨年は、コロナ禍のため、講話のみでしたが、今年は、福岡市7区で各グループに分かれて、頭に浮かんだ物を紙に書き出し、それを元に何ができるか



考え、道具は、何を使うか、アイデアを出し合い、いくつかの遊びとルールを考えました。



福岡市スポーツ推進委員協議会、令和5年度活動テーマの「する、みる、支える」「つくる、はぐくむ」「スポーツを通してつながる」を元に「自分達のスポーツをじぶんたちでつくる」共創スポーツを皆で共有できたと思います。今回は、つくるでしたが、各グループ持ち帰り、遊んでみて、改善し、来年の後期研修会で発表です。どんなスポーツが発表されるか、とても楽しみです。



区別研修会 スポーツビュッフェの開催にあたって

前期

南区 日佐館区 井上 雅晴

令和5年9月2日、東若久小学校にてスポーツビュッフェを開催した。

ビュッフェとはフランス語で飾り棚を意味し、飾り棚に料理を並べ各自で好きな料理をとり分けるといった意味を持つものである。

スポーツビュッフェの目的としては、子供達に様々なスポーツを紹介し、興味あるスポーツを選び、体験してもらう事にある。今回は体育館、運動場でそれぞれ3種目ずつ、ニュースポーツとして2種目を用意し、中学生や地域の方々の協力のもと盛況に開催された。各種目にスタンプラリーを設けた為、殆どの子供たちが全種目体験したようだ。

試行錯誤的な部分で開催したが、手応えも感じられ、課題も浮き彫りになった。

これらを踏まえ、恒常的な開催を目指していきたい。



部活動体験

区別研修会 後期区別研修会報告

後期

城南区 田島館区 堤 真弓

令和6年1月28日城西中学校第二グラウンドにて城南区後期区別研修が行われました。2月4日に城南区スポーツレクリエーション大会として館区対抗のモルック大会を控えており、大会当日の分担決め・参加者の動線を考えたコート配置を検討し、ルールを確認して「いざ、ゲーム対戦！」となった頃に雨が降り出して全員テントへ移動。

テント内で大会運営の質疑応答を行いながら天気のリcoveryを待ちましたが、曇になった為に城南区役所会議室へ移動してゲーム配点・勝敗の決め方や雨天中止時の対応等、確認作業を行いました。

残念ながらゲーム実践は出来なかったのですが、館区でモルック大会を実施している方の話や運営の詳細説明をお聞きして心構えが出来ました。



「いざ、ゲーム対戦！」



待機中



城南区役所会議室で研修

城南区スポーツレクリエーション大会に関わるのは初めてですが、参加された子どもさんや地域の皆さまにモルックを楽しんで頂けるよう大会運営に臨みたいです。

区 別 研 修 会 一 覧

【前期】

区	開催日	会場	内容・研修課題等
東	6月18日(日)	箱崎小学校	「ニュースポーツを学ぶ」 (ふらばーるバレーボール・ボッチャ・ラダーゲッター・ディスコン)
博多	6月3日(土)	堅粕小学校	「ニュースポーツを拡散しましょう!!」 (ふらばーるバレーボールのルール講習会及び体験学習)
中央	8月20日(日)	舞鶴小中学校	「モルックのルールを学ぶ、ローカルルールをつくる」
南	9月2日(土)	東若久小学校	「南区スポーツビュッフェ」 (筑紫丘中学校館区スポーツ体験・ニュースポーツ体験会)
城南	9月19日(火)	梅林中学校 体育館	「モルック 審判講習会」
早良	6月10日(土)	早良体育館	「レク式体力チェック」 (棒バランス・タオル絞り・棒反射・着座体前屈・ストロー・ボトル巻上げ)
西	6月4日(日)	能古島	「ニュースポーツ研修会」(モルック)

【後期】

区	開催日	会場	内容・研修課題等
東	1月27日(土)	東福岡特別支援学校 体育館	「未来の運動会づくり」
博多	2月4日(日)	博多体育館	「ふらばーるバレーボール、モルック体験・講習会」
中央	1月14日(日)	当仁小学校	「ドッジビー 審判講習会」 「モルック大会の運営に向けたルールづくり」
南	3月2日(土)	大楠公民館 講堂	「バスタボー大会事前打合せ・ルールの確認など」
城南	1月28日(日)	城西中学校 第2グラウンド	「モルック 実践講習会・大会運営打合せ」
早良	12月9日(土)	早良体育館	「ファミリーバドミントン、ビーチボールバレー審判講習会」
西	1月27日(土)	姪北小学校	「共創スポーツ創作」

スポーツ交歓会を終えて

中央区 警固館区 柴田 修

2023年5月21日(日)、平和台陸上競技場において、スポーツ交歓会が開催されました。本年度は中央区が幹事役となり、各区の代表約100名でグラウンドゴルフを実施しました。

簡単なルール説明の後、各区の代表は2チームに分かれて、16ホール同時にスタート。平和台陸上競技場は、学校のグラウンドとは異なり、天然芝ですので、ボールの転がり方も不規則で、狙い通りにはいかず、笑いの絶えない試合となりました。

普段は各館区や区での試合運営をする側のスポーツ推進委員ですが、この日ばかりは、自分たちがプレーする側に回り、純粹にスポーツを楽しむ一日となりました。参加者は、気心知れた仲間同士であるために、時には大騒ぎしながらも進行に協力的で、後片づけなどもスムーズにいき、「さすがスポーツ推進委員だな」と感じました。



ニュースポーツ研修会

2023.8.6開催

ニュースポーツ研修会①

東区 西戸崎館区 伊東 淳司

8月6日市立早良体育館に於いてニュースポーツ研修会を行いました。

冒頭、横山会長より地域スポーツが抱える喫緊の課題として中学校部活動地域移行のお話があり、我々スポーツ推進委員が果たす役割として、ニュースポーツを部活動に導入することも示唆されました。個別競技で上達、勝利することを目的とせず、複数のニュースポーツで様々な運動の体験をする。可能であれば介護施設や養護学校・保育園などを訪問し、普段接しない人たちと全員が楽しめるにはどうしたら良いかを考える。このような活動は子ども達が将来にわたってマイノリティ（個人）を思いやる社会に生きていく上で有意義だと考えます。その上で、ニュースポーツを午前2種目、午後2種目と体験しました。

敗因を友だちから責められ、体育やスポーツが嫌いになってしまう子どもの話をよく聞きます。運動能力に差がある様々な人、誰もが活躍でき、敵味方関係なくミスすら楽しんで盛り上げられるニュースポーツ。この価値観を地域へ広げていきたい。142名の推進委員が思いを新たにす研修会となりました。



ふらばーるバレー



ディスコン



ラダーゲッター



モルック


2023.10.9開催

ニュースポーツ研修会②

博多区 那珂館区 今泉 俊一

10月9日、早良体育館にてニュースポーツ研修会が開催されました。今回のニュースポーツ研修会では「スポーツ共創体験」として創られた「玉さばカーン」、「床ボルダリング」、「声華麗リレー」の3種目の体験を行いました。

どの種目も1から創られたとは思えないほどの競技となっており、熱中して参加できました。また専用の道具を必要とせず、準備にかかる手間が少ないのも印象的でした。さらに急激な運動ではないので子供から高齢者まで幅広く参加できる競技になっていると感じました。道具の準備が容易であり、ルールも複雑ではないため、競技の内容さえ把握すればすぐにでも館区のイベント等で実施できそうです。

今までは、既にあるニュースポーツ、競技をベースに体育行事等を考えることが多かったのですが、今後は色々なアイデアを地域の方々と出し合いながら、様々な方に楽しんでいただける種目を考えていきたいと思います。



スポーツ共創体験



玉さばカーン



床ボルダリング



声華麗リレー

第6回 バスタボー大会 福岡市大会

9月17日開催

バスタボー大会に参加して

南区 野多目館区 待鳥 冴香

令和5年9月17日福岡市民体育館において、バスタボー福岡市大会が開催されました。

第6回となる今大会は、11チームのエントリーがありました。若い方からシニア世代まで幅広く、男女混合で参加しているチームもありました。

バスタボーは『お金をかけず、どの世代も楽しめる新たなスポーツを作ろう』というコンセプトで生み出したニュースポーツです。

タオルを使ってボールを放り、受け止めるという単純な競技ながら、ペアで息を合わせないと思った通りに



ボールは飛んでいきません。チームでのコミュニケーションが重要です。試合が始まると『せーの』という掛け声があちこちから聞こえていました。

各コートでは笑い声や歓声がたくさん上がっていました。コンセプトに違わぬ今大会を経て、今後もこのバスタボーがみんなに親しまれるものになってほしいと感じました。



卓球バレー講習会

卓球バレー講習会・審判実践の大会に参加して

西区 金武館区 松本 清

7月2日、卓球バレーは本格スポーツだと思い知らされました。講習会は成り立ちの座学や、グループで審判や選手を交替しながら、試合形式でのルールや反則が取られやすい動作の確認がありました。審判では、はじめは目が追いつかず、ファウルの的確な判断ができず注意を受けましたが、確認しながら指導を受けられたので良かったです。選手としては、打ち方が悪くファウルを連発しました。

大会では副審、スコア係、ボール拾いと手伝いをしながら、主審の近くで、じっくりと基本動作を確認でき、実践的な学びが多かったです。講習と大会を終え、卓球バレーの秘めた魅力や審判の難しさ、スポーツの楽しさや意義を再確認しました。最後になりましたが、大会関係者の方々、温かくご指導いただいた審判員の皆様に感謝の気持ちを込めて、報告とさせていただきます。ありがとうございました。



校 区 訪 問



博多区

住 吉

吉村 田津子

私たちの住む住吉校区は、那珂川の右岸に位置し、住吉神社を中心に、商業・集合住宅の多い街です。住吉神社の隣には、明治39年に建てられた瓦塀の和風庭園「楽水園」があり、街中とは思えない風流な空間が広がっています。

北側には、商業施設キャナルシティがあり、日々観光客等でにぎわっています。

2015年住吉小学校は、美野島小学校と統合され、校舎はありませんが、体育館とグラウンドは残り、校区運動会、グラウンドゴルフなどの行事を行っています。街中ですが、古い新しいが混じりあって楽しめる校区です。ゆっくり散策してみませんか。



住吉神社



楽水園



早良区

室 見

津田 信太郎

室見校区には「藤崎」「室見」という地下鉄の駅が2つあり、藤崎バスターミナルも隣接しており交通利便性が高く、さらに早良区役所、市民センター、もち体育館なども近いなど、文化、スポーツのみならず行政サービスも受けやすく市内でも人気の地域となっ

ております。

校区中央には金屑川、西には室見川が流れ、特に室見川では2～3月には「しろうお」4～5月には「あさり」「しじみ」など季節折々の憩いと恵みを私たち市民に惜しみなく与えてくれます。また、校区では、ソフトボール、バレー、卓球など地域スポーツも老若男女問わず盛んにおこなわれています。

飲食店はあまり多くありませんが、校区住民に愛されるお店がありますので是非お立ち寄りください。



室見川



シロウオ漁



幼児の体力測定

南区 長丘館区 大隈 かおり

11月25日(土)「スポーツ体験ランド in 西区」が今津運動公園にて行われました。女性委員である私達は、「幼児の体力測定」を担当しました。2歳から小学2年生を測定可能とし、多くの兄弟姉妹児達が参加してくれました。

体支持持続時間は、ほとんどの子が初めての体験で、手本をみせた後、測定を開始。「上手、上手。」などと声かけをすると、真剣な顔でがんばり、最長の2分を超えた子もいました。



腕支持



連続とび

両足連続跳びでは、両足で跳ぶことがまだ難しいようで、横に平行して並び、同じように跳びながら、「ピョンピョン」と、声をかけて行いました。

近くからは、保護者の方々が微笑ましく応援され、「みる・支える・はぐくむ・つながる」を感じました。寒い日でしたが、とても心暖まる一日となりました。

編集後記



広報委員長 佐々木 一人

まず、本年、元日夕方に起きました能登半島地震、その支援に向かった航空機事故など犠牲となられた方々にお悔やみ申し上げますとともに、被災された方々に心よりお見舞い申し上げます。今後の被災地の安全確保、一日も早い復旧・復興をお祈り申し上げます。

さて、コロナが5類になり、漸くスポーツ推進委員の活動が4年前に戻ったと若干忙しさを感じつつ、この広報誌も内容が充実してきました。3年のブランクは難病を患った自分には良い休息と経験となりました。色々な苦勞もいつか役に立つと前向きに考えたいと思います。

本年度、ここ福岡でのスポーツは、世界水泳大会の開催、アビスパのルヴァン杯優勝、福岡第一高校対大濠高校のバスケ決勝戦、国際マラソンと福岡マラソンの復活など明るい話題や様々な行事で盛り上がりしました。

全国に目を向けると、卓球女子の準優勝、なでしこジャパンのオリンピック出場など、パリ・オリンピックの盛会や日本人選手の活躍が期待されます。

最後に、会議で熱心な議論を交わした7区の広報委員さんをはじめ、原稿を頂いた方々、校正にご苦勞をおかけした事務局の方々に感謝申し上げ、編集後記とさせていただきます。

福岡市スポーツ推進委員だより 第83号

発行日 令和6年4月1日

発行者 福岡市スポーツ推進委員協議会

〒810-8620 中央区天神1-8-1

(福岡市役所スポーツ推進課内)

発行責任者 広報委員長 佐々木一人

印刷 大商印刷株式会社